

労働組合の目的は、労働者階級の利益を擁護し、労働条件の改善を期すことにある。労働者は、資本主義の発展に伴って、労働力として必要とされるが、その結果として、労働者は、資本家に搾取され、貧窮と失業の憂に悩まされる。労働組合は、労働者の利益を代表し、資本家と交渉し、労働条件の改善を期す。労働組合は、労働者の権利を擁護し、労働者の生活を向上させる。労働組合は、労働者の利益を代表し、労働者の生活を向上させる。労働組合は、労働者の利益を代表し、労働者の生活を向上させる。

労働組合の目的は、労働者階級の利益を擁護し、労働条件の改善を期すことにある。労働者は、資本主義の発展に伴って、労働力として必要とされるが、その結果として、労働者は、資本家に搾取され、貧窮と失業の憂に悩まされる。労働組合は、労働者の利益を代表し、資本家と交渉し、労働条件の改善を期す。労働組合は、労働者の権利を擁護し、労働者の生活を向上させる。労働組合は、労働者の利益を代表し、労働者の生活を向上させる。労働組合は、労働者の利益を代表し、労働者の生活を向上させる。

財団法人協調會大阪支所

ヲ要求ス

右決議ス

大正十四年三月 日

日本労働總同盟第十四年全国大會

久津見房子（大阪印刷）

「労働組合トシテコウ云フ運動ヲナスベキモノデハナイ。労働組合ノ組織分ハ雇傭條件ノ改善、賃銀奴隸制度ノ撤廢デアツテコンナ仕事ハ他ノ思想團體又ハ婦人團體ガ當然ナスベキモノデアル」

野田律太（大阪機械）

「此ノ件ニハ贊成デアアルケレ共大會ニ於テ議題トスルニハ反對デアアル。中産階級以上デハコレヲ實行シテ居ルガプロレタリアハ之ニ關スル知識ヲ有シテヲラナイカラ我々ハプロレタリアニ之レニ關スル知識ヲ與ヘナケレバナラヌ。私ハ心ノ内デハ贊